

# 令和元年度事業計画 予算計画

## 運営に関する事項

### ○理事（15名）・監事（2名）

理事	羽賀 友信	長岡市国際交流センター
理事	西脇 美智子	朝日酒造(株)
理事	河村 正美	公立大学法人長岡造形大学
理事	渡辺 美子	米百俵まつり実行委員会
理事	稲垣 文彦	(公社)中越防災安全推進機構 業務執行理事
理事	阿部 巧	(公社)中越防災安全推進機構 ムラビト・デザインセンター
理事	樺沢 敦	株式会社FARM8
理事	桑原 眞二	NPO法人ながおか生活情報交流ねっと
理事	佐竹 直子	チーム中越・Nagaoka みんなの子育てラボ
理事	高木 仁	NPO法人住民安全ネットワークジャパン
理事	本間 和也	(社福)長岡市社会福祉協議会
理事	水澤 元博	水澤電機(株)
理事	渡辺 仁	NPO法人キズナの森
理事	山岸 豊後	アクシアルリテイリング(株)・NPO法人夢ハウスけやきの家
理事	清野 静香	暮らしと手とテの研究所
監事	土田 勝也	NPO法人ネットワーク・フェニックス
監事	高野 真規	たかの社会保険労務士事務所

### ○理事会・総会開催予定

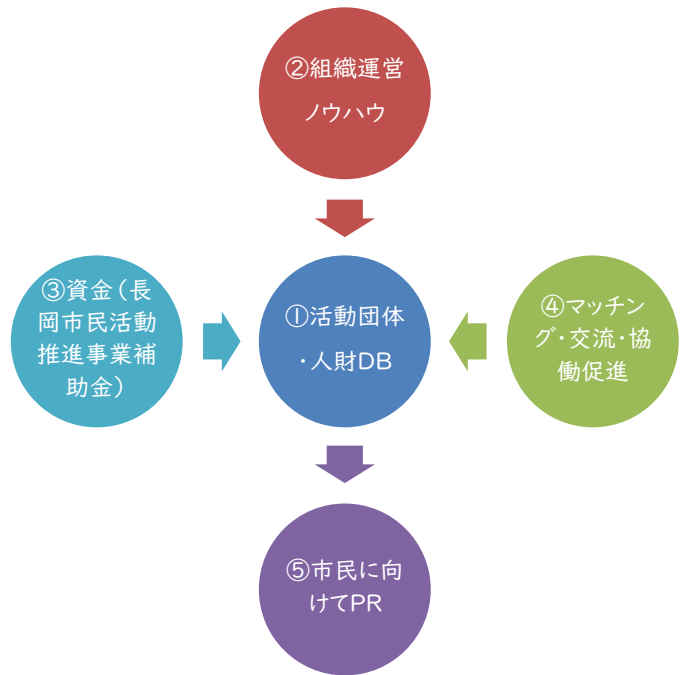
- 第1回理事会 5月13日(月)19:00～21:00 アオーレ長岡 西棟3階 第2、3協働ルーム
  - ・平成30年度事業報告・決算の確認
  - ・令和元年度事業計画・予算の確認
- 通常総会 6月3日(火)19:00～21:00 まちなかキャンパス長岡5階 交流ルーム
  - ・平成30年度事業報告・決算承認
  - ・令和元年度事業計画・予算承認
  - ・事業推進体制の承認
- 第2回理事会 7月4日(木)19:00～21:00
  - ・4月～6月期事業進捗状況報告
- 第3回理事会 10月10日(木)19:00～21:00
  - ・7月～9月期事業進捗状況報告
- 第4回理事会 1月16日(木)19:00～21:00
  - ・10月～12月期事業進捗状況報告
  - ・令和2年度市民協働センター委託事業について
- 第5回理事会 3月23日(月)19:00～21:00
  - ・令和元年度事業進捗状況報告

[ここに入力]

## ■今年度の事業方針

平成24年のセンター開設から7年間で、団体や人、地域とのネットワークは大きく広がりました。年間の相談件数は800件以上、登録団体は270団体以上、協働センター事業で関わった団体数は800団体を超えます。そして、数多くの人や団体との関わりの中で、市民活動における共通の課題や解決方法について、ノウハウを蓄積してきました。これまで築いてきた資産を活かし、センター運営を通じ市民ひとりひとりが思い立った時に「チャレンジできる」、困った時に「助け合える」よう、＜人がつながる環境と関係性の充実＞を図っていきます。

- ① 地域活動や社会課題の解決に取り組む、組織、人物、事業者、行政などの活動に関する情報を収集し、データベースを構築します。
- ② 団体の活動や組織運営に関する悩みを解決し、活動の活性化に貢献します。
- ③ 適正な補助金活用の支援や資金調達の仕組みづくりによって団体の活動を後押しします。
- ④ 団体同士が自然と相互に協力しあえる環境や交流・マッチングの場をつくり、協働を促進します。
- ⑤ 多くの市民に社会課題の解決に取り組む団体や人について知って頂くことで、活動への参加を促します。



## 市民協働センターの運営

市民協働センター(運営業務) ~市民活動の直接支援~

(1)活動支援事業・・・団体や市民の市民活動に関する相談に対応。ニーズの把握を行い、団体や市民が円滑に活動できるよう、知識習得の場や専門家サポートの提供を行う

- ア 市民協働センター相談窓口の運営
- イ 顧客管理・相談内容管理システムの運用
- ウ 組織運営講座の開催
- エ 団体への専門家の派遣、テーマ別相談窓口の開催
- オ 情報・図書コーナー、備品の管理・活用

(2)情報の発信事業・・・各種媒体を用いた市民活動情報の発信、団体との双方向の情報交換

- ア 市民活動情報誌「らこっこ」の毎月発行
- イ 「つながるラジオ」の放送と取材コンテンツの活用
- ウ 協働センターホームページ「コライト」の運営
- エ ソーシャルメディア管理・運営
- オ 協働を啓発する「パネル展」の実施

(3)協働促進・事務局支援事業・・・団体の活動状況やニーズの把握、関係機関等とのつながり作り、事務局支援を行う

- ア 市民活動団体、事業者等の活動状況の把握
- イ 協働マッチングリスト等の運用
- ウ 市民活動に関心を持ってもらうための講演会の開催
- エ 市民活動フェスタ実行委員会事務局の運営
- オ 越後長岡まちの駅ネットワーク事務局の運営
- カ 市内中間支援機関(LIMO、社会福祉協議会、中越防災安全推進機構等)、NPO法人、商工会議所等との情報交換
- キ 企業関係者との関係構築と情報収集

きめ細かな支援策  
様々な人や活動に寄り添う支援



# 1. 市民協働センター運営事業（委託事業）

## 【概要】

市民活動団体や市民の市民活動に関する相談に対応。また、団体や市民が円滑に活動できるよう、知識習得の場や専門家サポートの提供、事務局支援を行う。

## （1）活動支援・事務局支援業務

概要	センターの施設運営および相談業務を行う。また、組織講座開催・出前相談などで市民活動団体が活動するための知識取得や専門家のサポートを提供する。また、相談内容のデータベース化をし、蓄積されたノウハウを情報発信できるよう整備していく。
①市民協働センター相談窓口の運営	
予定	市民、団体、法人等から寄せられる相談（人物団体紹介、企画、広報PR、資金調達など）への対応、市民活動推進補助金の受付窓口として、相談者に寄り添い柔軟な対応をしていく。平日午前9時～午後6時（※土日祝日または時間外の相談については事前予約） コーディネーターを最低一人は常駐。相談件数の偏りが無いよう、団体の担当変えを行うことを検討。支所地域などでの出張相談窓口の開設もニーズがあれば実施する。 長岡市民活動推進事業補助金の受付・相談窓口として、団体に寄り添い団体の将来を見据えた補助金の使い方を相談するとともに、補助金活用後の自己資金比率の増加など自立に向けた計画づくりの支援ができるよう努める。また、協働係が新たに開催する補助金説明会&活用事例発表へ協力する。
②相談内容のデータベース化、ノウハウ蓄積	
予定	相談内容の記録。よくある相談に関しては、相談ツールを整備する他、ホームページ内にFAQ作成することを検討。また、活動の参考事例として情報誌「らこって」の虎の巻にて団体の取組内容を紹介。
③組織運営講座の開催	
予定	コーディネーターによる組織運営基礎講座を拡充開催。H30年度テーマ「企画づくり」「会計」「イベント集客」「活動PR」の内容を精査すると共に、「プレスリリース」や「ファシリテーション」などニーズの高いテーマを加えることも検討。また、コミセン・中央公民館向けの講座として開催するか含め開催時期、開催方法について相談していく。外部講師による講座は、令和元年度実施しない。
④団体出前相談の実施	
予定	組織運営上の課題解決や、発展のために高度な支援を要する団体に向けて、専門家を派遣する団体出前相談を実施。また、コーディネーターによるテーマ別相談窓口（会計、補助金活用、広報など）を日程を決め、センターまたは支所地域等で実施する。
⑤センター施設・サービスの活用	
予定	協働ルーム、展示スペース、情報・図書コーナー、印刷機、紙折り機、丁号機、穴あけパンチ、大型ホチキス、裁断機、ラミネーター、団体専用ロッカー、団体専用コンテナ、レターケースが十分に活用されるよう、活動団体に案内を行う。H30年度から導入した図書管理システムを本格運用させる。また、市民活動団体にとって利用しやすい方法で、イベント情報や各種募集情報など市民活動団体の広報PRを支援する。 <b>支援方法</b> ・協働センターでポスター掲示。チラシ設置 ・コライトへ掲載 ・SNSで情報拡散 ・（市民活動情報紙に掲載） ・（メールマガジンで情報配信） ・（メディアへの情報提供） ※括弧内は協働センターの運営業務を受託するNPO法人市民協働ネットワーク長岡の独自事業。
（2）情報の受発信業務	
概要	市民活動団体の活動PRにあたって、情報誌やホームページ・SNS等各種媒体を用いて情報の発信を行

[ここに入力]

	う。ほか、相手からの情報をうけられるようにし、双方向での情報交換を行う。
①市民協働センター情報誌「らこって」発行（毎月4ページ/3,000部発行）	
予定	「広く一般市民向け」に長岡市の市民活動を取り上げて紹介する。4～翌3月まで12回、A4・4ページの情報誌3,000部。例年、3月は8Pであったが、4Pとなり部数も他の月と変わらない。内容についてはH30年度のコーナー（人物紹介2、団体紹介3、事業者紹介1、組織運営ノウハウ紹介1、ほか）を軸に、フォントサイズを大きくし、見やすいレイアウトとなるよう工夫する。誌面は毎月郵送にて希望者・団体等に発送。その際に、希望する団体のチラシ等を同封する。
②FMながおか「つながるラジオ」番組スポンサー	
予定	コミュニティFMのスポンサー番組「つながるラジオ」の放送と取材コンテンツの活用。毎週月曜日17時～、月4回、FMながおかにて「つながるラジオ」を10分程度放送。長岡市で公益的な活動や社会貢献をしている市民活動団体や企業の活動を幅広く紹介する。 市民活動団体3団体と、事業者の社会貢献活動1組を紹介。取材内容を情報誌「らこって」、WEBサイト「コライト」に掲載する。リスナーからの投稿企画も継続。
③Webサイト「コライト」の運営	
予定	団体情報、イベント情報、補助金紹介、ボランティア等募集告知情報の掲載など長岡市の市民協働推進に寄与する情報を掲載する。情報誌らこってに掲載した内容を読み物として紹介。登録団体の情報や、マッチングリスト、事業者のCSRに関する取組みなどを検索・閲覧しやすくなるよう適宜改修を行う。
④ソーシャルメディア管理・運営（Facebookページ、twitter、Instagramアカウントの運用）	
予定	引き続き、利用層に合わせた情報発信ができるようFacebook、twitter、Instagramの運営を継続し、市民協働に関する情報を適時発信する。
⑤協働を啓発する「パネル展」の実施	
予定	H30年度取材分のインタビューパネル、団体紹介パネルを追加制作。 支所地域を中心に、センターの外で展示を行う。展示の相談を通じ、地域の関係機関と情報交換することで連携を深める。合わせて出張相談窓口の開設も検討する。
<b>（3）協働促進業務</b>	
概要	継続的に長岡市内の市民活動団体や行政、企業、個人とのネットワークを構築しながら、協働しやすい環境づくりを心がける。 また、市民活動に関心を持ってもらうきっかけとして、社会情勢やトレンドを意識した一般向けに講座を開催する。
①市民活動団体、事業者等の活動状況の把握	
予定	長岡市内の市民活動団体の登録管理を中心に、市内外で社会貢献活動する団体、人、事業者の情報を収集しデータベース化していく。市内事業者の社会貢献・地域活動への取組状況、プロボノとして市民活動に協力できる専門家についての情報収集を行う。
②協働マッチングリスト等の運用	
予定	登録団体のうち、他組織に協力・貢献できる事項について公開を望む団体を取りまとめたリストを作成・公開する。紙面、ホームページとともに見やすく使いやすくなるようデザインを見直す。社会貢献・地域活動に取り組む事業者の情報についてもホームページ等で一覧を閲覧できるようなページを設ける。
③一般向け講演会の開催	

[ここに入力]

予定	多くの市民に市民活動に関心を持ってもらうため、H30年に引き続き、対象をシニアに絞った講演会と、広く一般を対象とした講演会を開催する。市民と団体のマッチングの場、団体同士のマッチングの場となるよう工夫する。また、講演会の企画・開催にあたって、中間支援機関（社会福祉協議会やシルバー人材センター、ながおか若者・しごと・機構など）と連携し、相互にメリットのある機会とする。
④市民活動フェスタ実行委員会事務局の運営	
予定	実行委員会の意見を尊重し、参加団体にとって関わりシロのあるイベントとなるよう運営に参加する。 <b>【日時】</b> 9月7日（土）10:00～15:00（予定） <b>【場所】</b> アオーレ長岡全館
⑤越後長岡まちの駅ネットワーク事務局の運営	
予定	参加駅や役員の意見を尊重し、ネットワークの運営に参加する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちの駅を訪れていただくきっかけとする、まちの駅シールラリーの旅2019を7月下旬から9月初旬まで実施予定。</li> <li>・まちの駅ネットワーク運営研修会【新規】を4月の総会時に実施予定。</li> <li>・総会（4月）、幹事会（翌年3月）を実施予定。</li> </ul>

## 2. 情報コミュニケーション事業（自主事業）

概要	長岡市の市民活動に関する情報や市民活動を振興する情報を発信する。情報発信事業は協働センターにおいても行っているため、法人事業では協働センターによる情報発信の補足を意識して取り組む。
予定	<p>○実施内容</p> <p><b>(1) メールマガジン</b></p> <p>1. 目的 定期的にメールマガジン登録をする個人・団体へ、直接的かつ集約的に市民活動に関する情報を配信することで、市民活動の活発化に寄与する。</p> <p>2. 予算 25,920 円 (2,000 円×12 ヶ月×1.08) システム利用費</p> <p>3. 方針</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・内容 協働センターweb サイト「コライト」の更新情報を中心に、そのほか当法人に関する情報（イベント告知、入会 PR 等）など。</li><li>・毎月 2 回配信</li><li>・令和元年度末時点での目標配信数：1000</li></ul> <p>メールマガジンの有用性を PR し、認知度を高める。Web 上に登録フォームを設けたり、イベント、講座などの参加者が簡単に登録できるような仕組み（QR コード設置など）を試み、登録者の増加を図る。</p> <p><b>(2) 市民活動情報紙</b></p> <p>1. 目的 当法人ならびに協働センターとして web やメールを介する市民活動の情報発信には充分に取り組んでいるものの、それらの手段で情報受信のできない市民が一定数いる。その層に対して市民活動に関する情報を、紙媒体を用いて発信することで、広範な対象に向けての市民活動活発化に寄与する。市民活動情報紙を発行するとともに、それを活用することで協働センターの情報発信を補う。</p> <p>2. 予算 なし</p> <p>3. 方針</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・内容 協働センターに寄せられた市民活動イベントやそのほか市民活動に関する情報。</li><li>・毎月 1 回発行</li><li>・市民への配布手段は、らこって配送先（登録団体、NPO 法人、まちの駅、観光協会その他長岡市関連施設など）への送付と協働センター情報コーナーへの設置による。</li><li>・毎月の市民活動情報紙を長岡市の記者クラブへポストイングし、各種メディアへ市民活動の情報を提供する（プレスリリース）。</li><li>・情報発信媒体毎の名称の統一感を増すために、市民活動情報紙の名称を「コライト かわら版」とする。</li><li>・紙面上でメールマガジンの案内もし、メールマガジンの登録を促す。</li></ul> <p><b>(3) SNS・ホームページ運用</b></p>

[ここに入力]

### 1. 目的

協働センターが行う情報発信とは異なるアプローチの情報発信を、当法人の SNS・ホームページを用いて行うことで、協働センターの情報発信を補い多種多様な市民活動情報を市民に届ける。それらの運用を通して団体会員の増加、及び当法人の財政状況の盤石化を図る。

### 2. 予算

< SNS 運用 >

なし

< ホームページ運用 >

70,000 円

#### 【サーバー管理】

ドメイン管理一式 5,000 円 (ドメイン料金含む)

サーバーレンタル 6,480 円

サーバー管理 (年間) 23,520 円

#### 【ホームページ】

CMS システム管理 (年間) 35,000 円 (バージョンアップ、セキュリティなど)

### 3. 方針

- ・団体正会員、賛助会員の会員特典として、当該団体の社会貢献活動について当法人の SNS、ホームページを活用した情報発信サービスを行う。
- ・情報発信サービスの有用性を見込み団体会員へ PR し、情報発信サービスの存在を団体会員数増加につなげる。
- ・SNS 運用について、事務局が主体となって運用する。
- ・ホームページ運用について、桑原理事と事務局が運用する。事務局でも更新できるもの(夢の種プロジェクトや情報発信サービスの更新など)については事務局が主体となる。
- ・ホームページを SSL に対応させ、セキュリティを向上させるとともに、デザインの改善も図る。

## (4) 支援者の情報公開 新規

### 1. 目的

法人としての説明責任の履行(アカウントビリティ)の観点、及び支援の謝意を伝える目的で、当法人を支援して頂いている方々の情報を公開する。

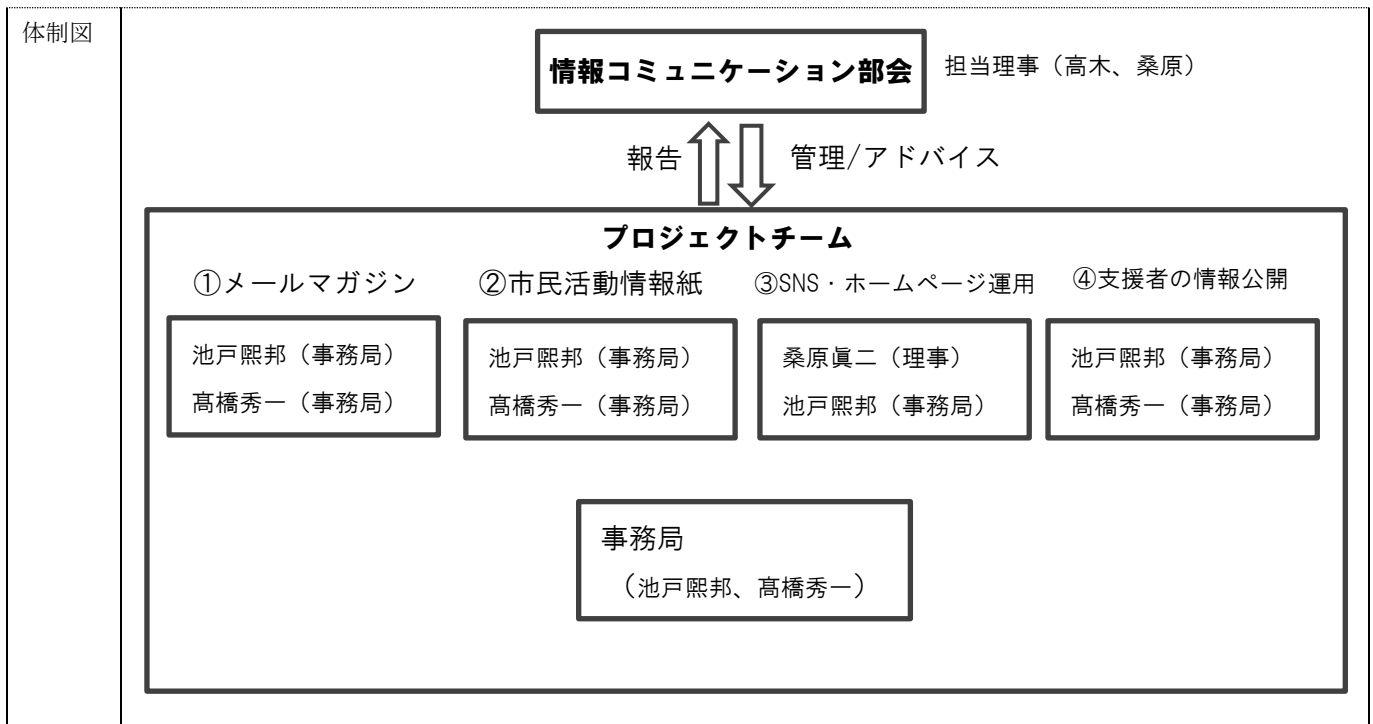
### 2. 予算

なし

### 3. 方針

- ・当法人が主催するイベントの会場、夢の種プロジェクトの案内や授賞式、年間報告資料、web 上などで情報を公開する。
- ・情報公開の対象者は、個人正会員、個人賛助会員、団体正会員、団体賛助会員のうち、情報公開を希望する者。
- ・公開する情報は、個人名もしくは団体名とする。





<b>3. 人材ネットワーク事業（自主事業）</b>	
概要	市民活動のきっかけづくりとして、活動を周知し、活動に関わる人の裾野を広げる場づくりを行う。具体的には、毎回テーマを決めて、学び、語り、飲み、つながる異業種異分野多世代交流の出来る交流会「のもーれ長岡」を隔月第4金曜日に行う。（奇数月、6回開催）
予定	<p>○実施内容</p> <p><b>(1) のもーれ長岡</b></p> <p>1. 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">つながる異業種異分野多世代交流の出来る交流会を実施し、仲間づくりの場を創出する。</p> <p>2. 予算</p> <p style="padding-left: 20px;">収入：450,000円</p> <p style="padding-left: 20px;">支出：410,000円（講師謝金60,000円含む）</p> <p>3. 方針</p> <p style="padding-left: 20px;">・月別に事務局内の担当を付け、企画を行う。また、必要に応じて外部からのアドバイスや協力を求め多様な視点でニュース性の高いのも〜れが実施できるように努める。</p> <p>4. スケジュール</p> <p style="padding-left: 20px;">5月24日(金)19:00～21:00（目標30名）</p> <p style="padding-left: 20px;">7月26日(金)19:00～21:00（50回記念 目標100名）</p> <p style="padding-left: 20px;">9月20日(金)19:00～21:00（目標30名）※27日がアオーレ全館使用のため、第3金曜で予定</p> <p style="padding-left: 20px;">11月22日(金)19:00～21:00（目標30名）</p> <p style="padding-left: 20px;">1月24日(金)19:00～21:00（新年会 目標50名）</p> <p style="padding-left: 20px;">3月27日(金)19:00～21:00（目標30名）</p>

[ここに入力]

	<p><b>(2) 協働マッチングリストの運用</b></p> <p>1. 目的 7年間のながおか市民協働センター運営を通して集めた長岡の人材資源と情報を見える化し、団体間でも活用しているように作成していく。協働マッチングリストをより多くの方から活用していただけるようにする。</p> <p>2. 予算 0円</p> <p>3. 方針 人材情報をストックしている顧客管理システムのオープン情報を、個人と団体の「協力できること」「協力してほしいこと」のリストにまとめた「協働マッチングリスト」をより活用していくため、理事や法人会員への配布も行い、掲載団体拡大のため情報提供の呼びかけを行う。</p>
体制図	<div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <b>人材ネットワーク部会</b> </div> <p style="margin-top: 5px;">担当理事（稲垣理事、樺沢理事、清野理事）</p> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px; margin: 10px 0;"> <span>報告</span> <div style="font-size: 2em;">↑↓</div> <span>管理/アドバイス</span> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: 80%; margin: 0 auto;"> <p style="text-align: center;"><b>プロジェクトチーム</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>①のもーれ長岡</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60%;"> <p>NPO 法人理事 事務局</p> </div> </div> <div style="text-align: center;"> <p>②協働マッチングリストの運用</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60%;"> <p>樺沢敦（理事） 岩淵直子（事務局） 伊佐恵理（事務局）</p> </div> </div> </div> <div style="margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>事務局</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 60%; margin: 0 auto;"> <p>岩淵直子 伊佐恵理 池戸熙邦</p> </div> </div> </div> </div>

4. ファンドレイジング事業（自主事業）	
概要	<p><b>【ファンドレイジング（資金調達）について】</b></p> <p>会員獲得や寄付を募りやすい仕組みづくりを行う。また、市民活動団体を奨励する「夢の種プロジェクト」の企画・運営を行い、市民の挑戦したい気持ちを後押しできるようにする。その他、研修等を利用して基金や財団についての勉強を行う。</p>
予定	<p>○実施内容</p> <p><b>(1) 会員獲得</b></p> <p>1. 目的 当NPOの活動に理解・共感を持った団体・市民を増やすこと。</p> <p>2. 予算 0円</p> <p>3. 方針 ・昨年度作成した宣伝チラシを活用した加入呼びかけ</p>

[ここに入力]

- ・イベント等での加入呼びかけ

## (2) 夢の種プロジェクトの運用企画

### 1. 目的

長岡市をさらに住みよく活力ある地域にするため、市民から楽しいアイデアやチャレンジを大募集し、柔軟で斬新なアイデアを実現していくコンテストを開催する。

長岡市に在住、在学、在勤する個人又は団体対象で、長岡市の地域活性化に向けた実現可能なアイデアに活動支援金を贈呈する。

### 2. 予算

30,000 円

夢の種プロジェクトチャリティーコーヒーの収益金

### 3. 方針

- ・夢の種プロジェクトチャリティーコーヒーの運営補助業務
- ・企画、運営および幅広い広報を行うことで活発なアイデアの創出を促す
- ・会員による審査（投票）やプレゼン大会など、審査方法の検討

## (3) 寄付等情報収集及び制度の勉強

### 1. 目的

寄付、遺贈、コミュニティ財団等の情報収集を行い、資金調達の効果的な方法についての勉強を行う。

### 2. 予算

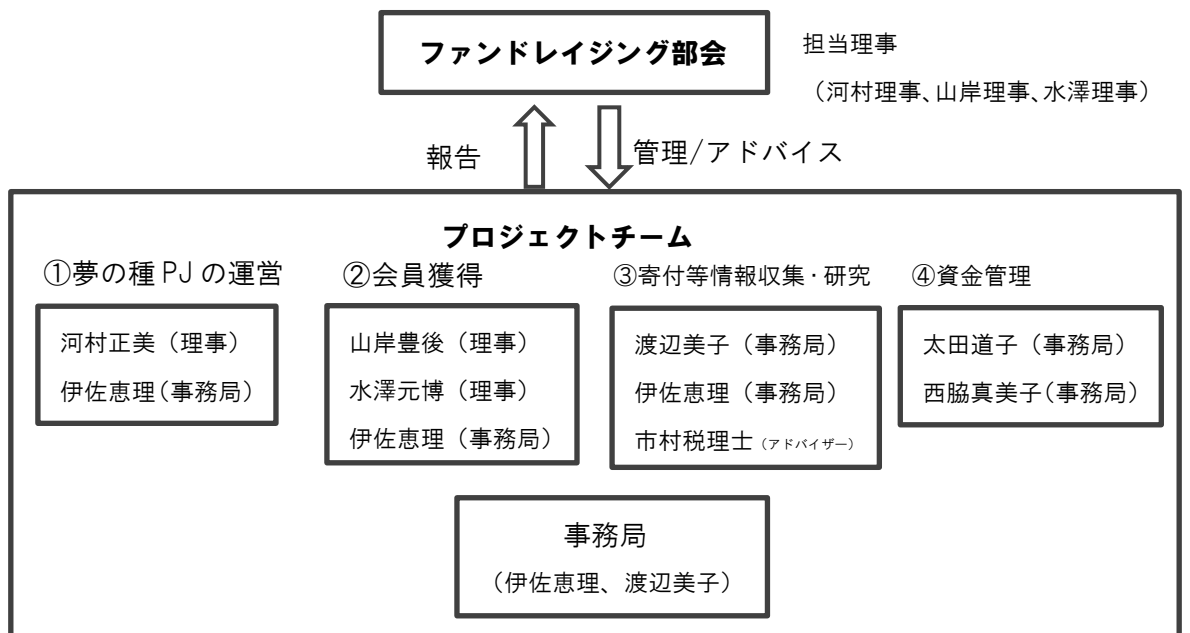
36,000 円（スマートサプライ導入した場合のカード決済経費）※無料になる可能性もあり

### 3. 方針

- ・ファンドレイジング講座等への参加
- ・専門家とのネットワークづくり
- ・理事、事務局の情報や知識の可視化
- ・寄付の振り込み易さ向上に向け、スマートサプライの導入検討 新規

※スマートサプライ導入した場合は合わせて会員獲得にも活用していきけるよう検討

体制図



[ここに入力]

## 5. コーディネート事業（自主事業）

概要	<p>他団体からの相談や依頼のもと、プロジェクトチームを組み事業協力や派遣など随時実施。協働を更に推進するため、きょうどう通信を利用して、身近な協働の発信とコーディネートを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・講師、ファシリテーターの派遣・ワークショップや講座の企画・運営など</li><li>・市民活動フェスタへの出店</li><li>・きょうどう通信の執筆管理（理事より年間1記事執筆してもらう）</li><li>・法人として、講座や講演などできることを整理し、料金設定とともに情報発信を行い、委託外の事業も行っていく。</li></ul>
予定	<p>○実施内容</p> <p><b>（1）各種団体との事業協力・協働事業</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 目的 NPO 法人市民協働ネットワーク長岡の持つスキルが各種団体の支援となることで、市民活動や協働を広げる。</li><li>2. 予算 収入 50,000 円（現在収益を見込める依頼が自主事業を増やしていきたいと考えている。） 支出 50,000 円</li><li>3. 方針 ・依頼や相談があれば、随時事務局内で検討・実施をする。 理事の協力を仰ぐ内容については、個別に相談をして検討・実施をする。 《現在依頼の来ているもの》 ① ながおか市民活動フェスタ 実施日：平成 31 年 9 月 7 日（土）（西脇、渡辺仁） 実施内容：実行委員会への参加、参加団体として出店</li></ol> <p><b>（2）各種団体との事業協力・協働事業（情報発信の強化）【新規】</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 目的 NPO としての実績も出てきており、今後は法人としてできることを、しっかり見える化し、自主事業の獲得に力を入れるため、法人 HP など情報発信を行う。</li><li>2. 予算 収入 0 円 支出 0 円</li><li>3. 方針 ・できることを整理しパッケージ化及び料金設定を行う。今年度中に整備し実施をする。</li></ol> <p><b>（3）きょうどう通信の執筆管理</b></p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 目的 協働を更に推進するため、きょうどう通信を利用して、身近な協働の発信とコーディネートを行う。</li><li>2. 予算 収入 0 円 支出 0 円</li></ol>

3. 方針

・市民協働ネットワーク理事より年間 1 記事執筆してもらう。執筆記事は協働ネットワークのメールマガジン及びFacebookにて情報発信し身近な協働を促す。コーディネート事業が進むよう情報発信を強化する。発信は情報部会が行い、執筆管理はコーディネート部会が行う。

体制図

